

臨床研究『小児患者に対する経鼻高流量酸素療法に関する臨床的検討』について

研究の対象

平成 25 年 8 月から平成 29 年 6 月までの期間に、当院小児科で入院加療を行い、呼吸障害の治療として経鼻高流量酸素療法（high-flow nasal cannula therapy; HFNC）を施行した患者さんを対象とします。

研究目的・方法

対象患者さんの診療録もとに、小児における HFNC の適応と効能について分析します。研究期間は、平成 29 年 2 月の当院倫理委員会承認後から平成 30 年 3 月末まで予定しています。

研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、基礎疾患、入院診断名、HFNC 開始前後の呼吸状態、HFNC の条件、HFNC の効果などについての情報を採取します。

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

住所：〒222-0036 横浜市港北区小机町 3211 横浜労災病院

電話番号：045(474)8111

研究責任者：横浜労災病院こどもセンター小児科部長 佐藤厚夫